

平成26年度

定期監査結果報告書

山都町監査委員

目 次

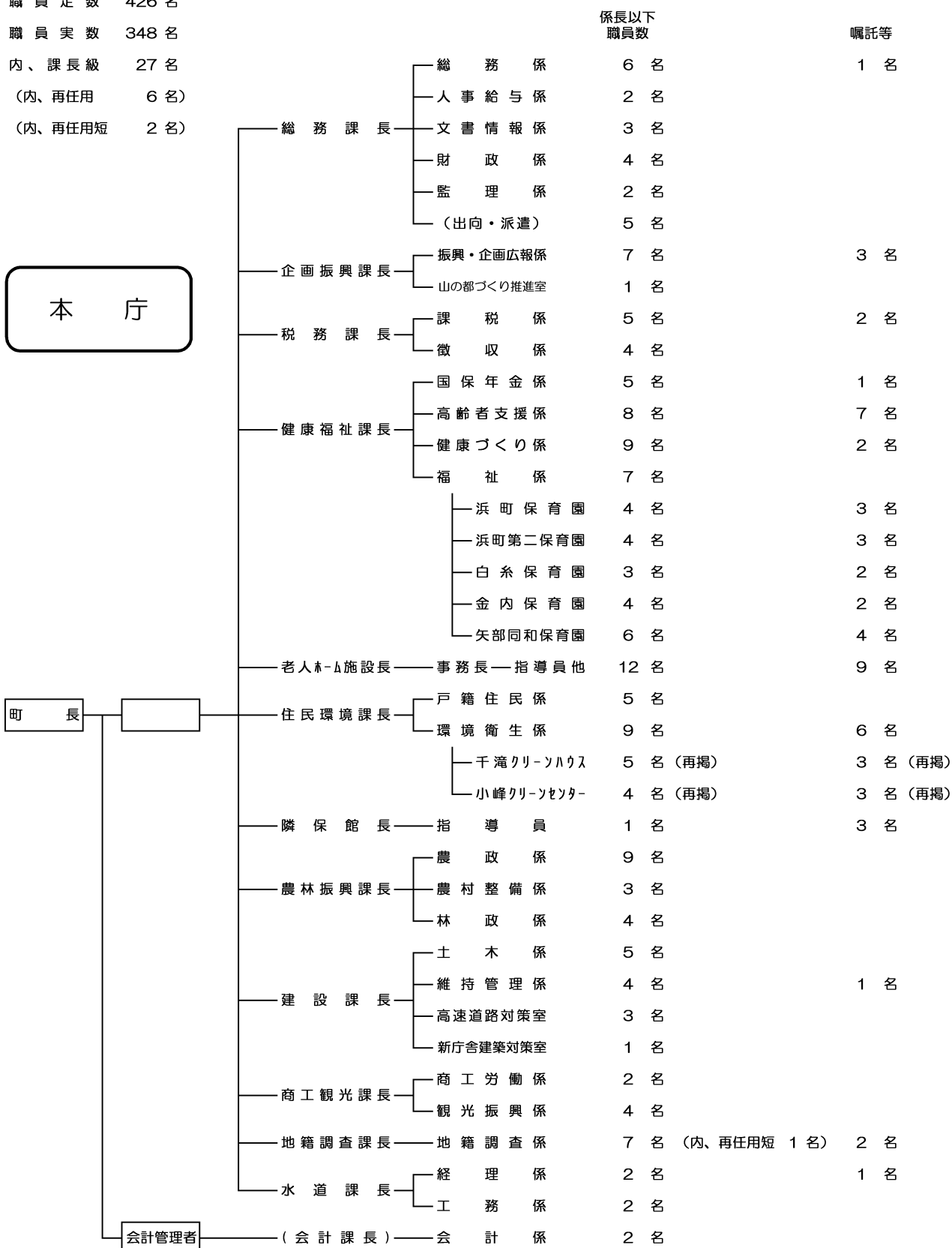
山都町職員機構図	1
平成 26 年度 定期監査結果報告書	3
第 1 監査の概要	3
1 監査の対象	3
2 監査の期間	3
3 監査の手続	3
第 2 監査の結果	3
1 予算の執行状況	3
2 一般会計及び特別会計歳入歳出款別執行状況	4
3 各課等の事務事業の執行状況及び指摘事項	4
4 経営に係る事業の管理について	13
5 工事及び町単独補助事業関係（現地調査）	14
第 3 むすび	16
別表 1 一般会計及び特別会計歳入歳出款別執行状況	17
別表 2 基金の運用状況	25
別表 3 公営企業会計歳入歳出執行状況	26

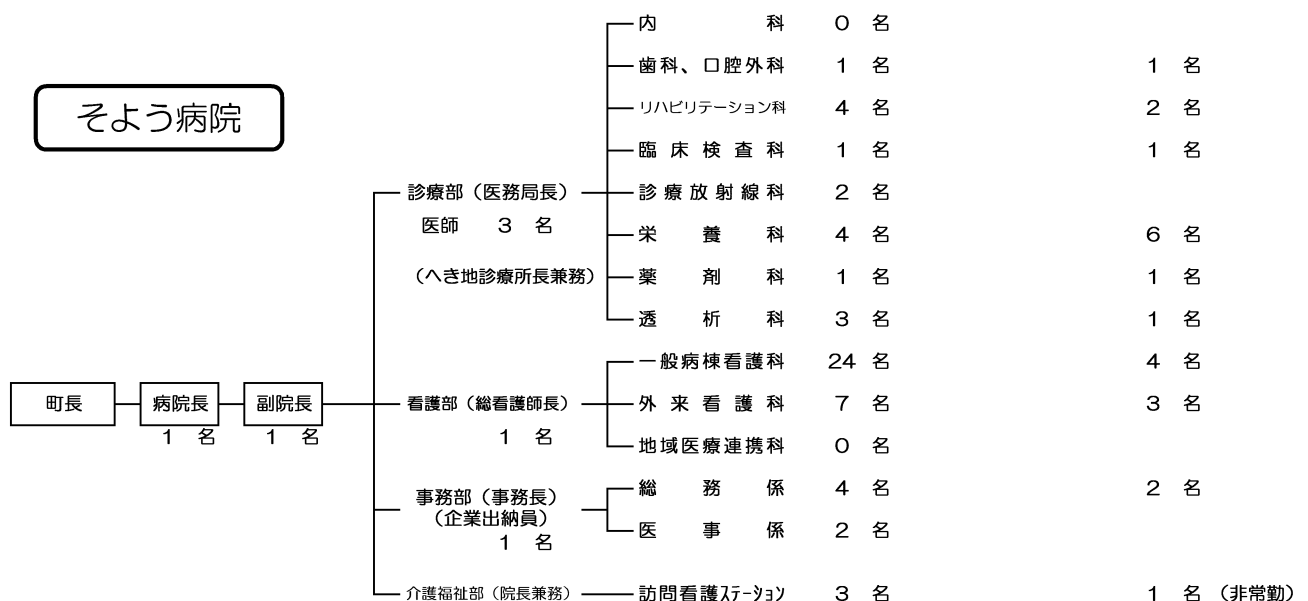
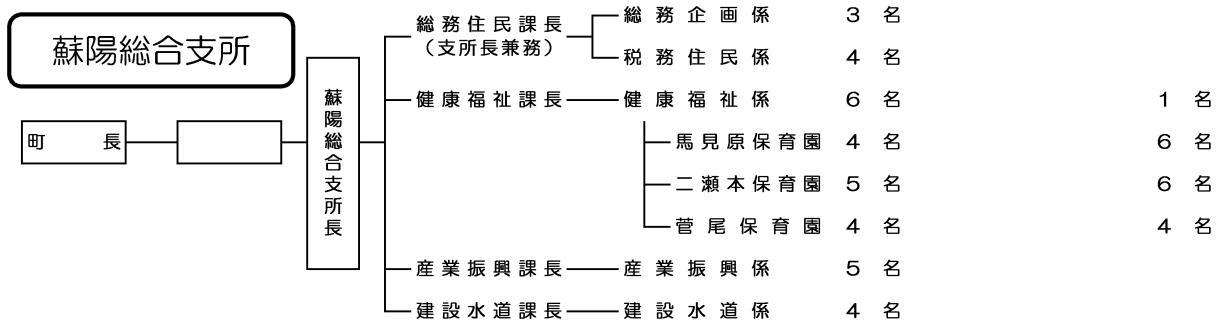
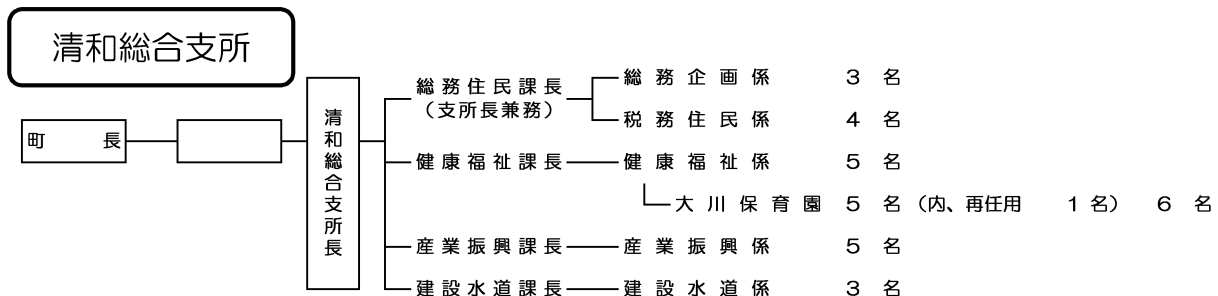
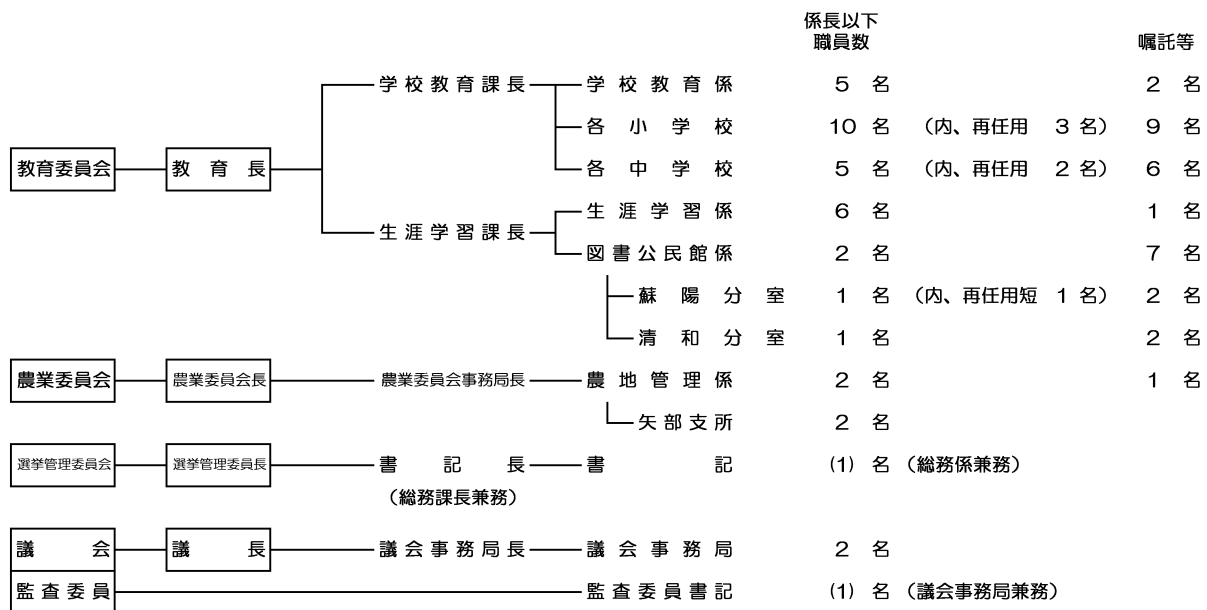
平成26年10月1日現在

山都町職員機構図

職員定数 426 名
 職員実数 348 名
 内、課長級 27 名
 （内、再任用 6 名）
 （内、再任用短 2 名）

本 庁





平成 26 年度 定期監査結果報告書

第 1 監査の概要

1 監査の対象

(1) 財務に関する事務の執行について

総務課 企画振興課 税務課 健康福祉課 老人ホーム 住民環境課 隣保館
農林振興課 建設課 商工観光課 地籍調査課 水道課 清和総合支所
蘇陽総合支所 会計課 学校教育課 生涯学習課 議会事務局 農業委員会

(2) 経営に係る事業の管理について

水道課（水道事業） そよう病院（病院事業）

(3) 工事及び町単独補助事業関係（現地調査）

建設課 農林振興課

(4) 財政援助団体等への補助金の支出状況について

各課等の所管する財政援助団体等 89 団体

2 監査の期間

平成 26 年 10 月 22 日から 11 月 6 日までのうち 9 日間

3 監査の手続

提出された関係諸帳簿及び事務事業に関する資料等により、予算に係る事務の執行及び経営の状況についての監査を行うとともに、必要に応じて担当課長及び担当者からの聞き取りを行い、事務事業の執行状況の調査を実施した。

また、社会資本整備総合交付金事業により施工されている町道大川大矢川線仁田尾大橋改築工事他 1 件と山都町農林振興事業補助金により施工された栗選果機導入事業について、担当課長や担当者立会いのもと現地調査を行った。

財政援助団体等への補助金の支出状況については、指定した調書により、所管課への聞き取りを行った。

第 2 監査の結果

1 予算の執行状況

平成 26 年 4 月 1 日から平成 26 年 9 月 30 日までの上半期の予算執行状況について監査を実施したが、一般会計、各特別会計、水道事業会計、病院事業会計のいずれも関係法令及び財務規則に定められた手続きによって執行されており、経費は予算の目的に従って支出され、各事業とも概ね順調に進捗しており、適正に処理されていると認めた。

各会計の歳入歳出の状況は、第1表のとおりである。

第1表 歳入歳出の状況

(単位：千円、%)

会計別		歳入			歳出		
		調定額 (A)	収納率 B/A*100	前年度収納 率比較増減	予算額 (C)	執行率 D/C*100	前年度執行 率比較増減
		収入済額 (B)			支出済額 (D)		
一般会計		7,815,856	80.8	△ 2.9	13,990,870	37.3	4.0
		6,317,131			5,214,424		
特別会計	国民健康保険	1,930,828	56.3	0.4	2,840,766	42.4	△ 1.3
		1,086,311			1,204,934		
	後期高齢者医療	78,765	81.6	△ 2.5	231,017	18.8	△ 0.2
		64,248			43,464		
	介護保険	1,516,345	81.9	9.2	2,811,191	38.6	△ 1.2
		1,242,015			1,085,912		
	国民宿舎	112,465	100.0	0.0	104,614	34.4	2.3
		112,465			35,995		
	住宅新築資金等事業	5,738	88.6	0.6	5,737	5.3	△ 0.3
		5,085			305		
	簡易水道	210,019	98.3	5.3	475,010	33.5	0.1
		206,462			158,966		
	小計	3,854,160	70.5	5.2	6,468,335	39.1	△ 1.0
		2,716,586			2,529,576		
総合計		11,670,016	77.4	△ 0.1	20,459,205	37.9	2.4
		9,033,717			7,744,000		

(会計課 平成26年9月分収入・支出表による)

2 一般会計及び特別会計歳入歳出款別執行状況

一般会計及び特別会計歳入歳出款別執行状況については、別表1のとおりである。
一般会計について、町税の予算に対する収納率は、58.4%（前年同期 56.4%）で、収入済額 590,978 千円となっている。

歳出の執行率は、農林水産業費が 25.4%（前年同期 28.3%）と低く、消防費が 87.0%（前年同期 89.5%）、商工費が 80.9%（前年同期 70.4%）と高く、一般会計全体の執行率は、55.4%（前年同期 51.5%）となっている。

3 各課等の事務事業の執行状況及び指摘事項

(1) 共通事項

① 各課においては、町税、保険料等の未収金の徴収に苦慮している。しかし、

税務課のノウハウを共有する取組み（税等徴収調整会議）が現時点では開催されていない。早急に会議を開き、法に基づいた徴収体制を確立するとともに、滞納分については、時効の中断に万全を期されたい。

- ② 書類の整備に不安が残る。決裁者の押印・専決印の漏れ、見積書等の日付漏れ等が頻繁に見られた。また、一部には、一連の事業でありながら日付が前後している書類もあることから、書類の保管については、時系列的に書類を綴じ全てを確認するなど慎重にされたい。
- ③ 町税、保険料等の徴収に伴う督促手数料、延滞金の調定漏れが見受けられた。適時処理されたい。
- ④ 備品台帳の整理が不完全である課が見られた。備品購入に伴う一連の事務処理（備品台帳への記載事務等）の再確認をお願いする。また、新庁舎移転に伴い、新規購入や保管備品の移設等も予定されているので、備品台帳の整理について、適切に処理されるようお願いする。併せて、電算化による一元管理ができないか検討されたい。
- ⑤ 職員が心身とも健康であり、各々が能力を最大限に発揮できる状態で業務に従事することが、住民サービスの向上につながると思われる。職員研修等を重ねながら、職員の健康管理を「組織としての重要な問題」として、メンタル不調者を出さない職場づくりに今後もより一層取り組まれ、活気ある職場づくりに尽くされたい。

また、メンタルヘルス健康相談事業については、適宜見直しを行い、職員から事業への改善の要望等があれば反映させるなどして、より有効な事業になるようにされたい。
- ⑥ 財政援助団体等への補助金等の交付については、その効果等を十分に精査、検証の上、見直すべきものは、見直されたい。

（２）議会事務局

事務事業の執行は、適正である。

（３）総務課

ふるさと寄附金について、山都町を愛し、応援しようとする個人又は団体から広く寄附金を募り、本町の自然環境の保全と景観づくり、観光資源を活かしたまちづくり、地場産業の育成と雇用の促進、健康で安心・安全に暮らせるまちづくり、子どもたちの健全育成、生涯学習の推進と文化・芸術の振興など幅広い事業に活用することを目的としている。ふるさと寄附金は、自主財源の少ない本町にとって極めて貴重であるので、この事業の周知活動を徹底されたい。

(4) 会計課

基金の運用状況は、別表2のとおりである。各基金は、取り崩し等の計画を考慮しつつ、各金融機関に分散して、一年を基本とする定期預金となされている。満期になった時点で有利な金利になるよう運用がなされている。

前年度末基金残高合計	3,365,585,317 円
9 月末現在増減高	190,630,974 円
9 月末現在積立額	3,556,216,291 円

(5) 企画振興課

- ① デタポンの利活用について、町民に解りやすい操作方法のパンフレットを作成し、全戸に配布しながら利活用の効果を上げられたい。
- ② 総合計画の作成について、本町の柱を中心とした総合計画となるよう期待する。
- ③ 地域振興費において、「まちづくりやべ」等を活用した様々な事業の取組みが行われているが、事業の主体となるのは地域である。事業終了後の地域の活性化を踏まえた取組みになるよう推進されたい。
- ④ 県の緊急雇用対策事業を活用した「地域コーディネーター育成事業」について、途中棄権となっている。この件については、県との協議済みとなっているが、事業の在り方に課題が残る。
- ⑤ 自治振興区は存在感を有しているが、区によっては、高齢化が進み運営に苦慮されている。地域班（役場職員）の活動を有効にするためにも地域の実情を把握しながら、地域全体に情報を発信されたい。
- ⑥ 空き家対策について、空き家改修・活用事業補助金要綱が、定住促進を図ることを目的として平成26年4月から施行されているが、商工観光課と連携しながら、本町において起業を希望される方に対して、空き家対策と起業資金の両方の運用ができないか検討されたい。

(6) 税務課

- ① 固定資産税の課税について、新築家屋及び増築家屋の調査は、不公平感のないよう現場を踏まえられたい。また、償却資産（太陽光発電設備を含む。）の課税についても積極的に調査されたい。
- ② 税務課として滞納整理に力を入れられているが、そのノウハウを各課に共有させるためにも税等徴収調整会議を開催されたい。
- ③ 軽自動車税について、無届の廃車が見られるとのことであるが、無駄な課税につながるものであり、廃車届を促がすPRを検討されたい。

9 月末現在の町税等の収納状況は、第2表のとおりである。

第2表 平成26年度 町税等の収納状況

(単位：円、%)

税別		年度	調定額	収入済額	収入未済額	収納率
町税	町民税 (個人)	現年度	370,894,630	165,904,572	204,990,058	44.7
		過年度	26,028,296	3,607,825	22,420,471	13.9
	町民税 (法人)	現年度	33,798,100	33,533,626	264,474	99.2
		過年度	2,304,503	113,800	2,190,703	4.9
	小計		433,025,529 (425,520,029)	203,159,823 (222,398,646)	229,865,706 (203,121,383)	46.9 (52.3)
	固定資産税	現年度	541,828,900	254,944,025	286,884,875	47.1
		過年度	78,395,549	6,262,760	72,132,789	8.0
	交付金	現年度	29,052,600	29,052,600	0	100.0
	小計		649,277,049 (636,739,827)	290,259,385 (271,591,700)	359,017,664 (365,148,127)	44.7 (42.7)
	軽自動車税	現年度	54,232,400	51,295,100	2,937,300	94.6
		過年度	4,751,940	463,987	4,287,953	9.8
	小計		58,984,340 (59,111,268)	51,759,087 (52,018,640)	7,225,253 (7,092,628)	87.8 (88.0)
	たばこ税		45,081,411 (46,542,434)	45,081,411 (46,542,434)	0 (0)	100.0 (100.0)
	入湯税		718,350 (914,850)	718,350 (914,850)	0 (0)	100.0 (100.0)
	合計		1,187,086,679 (1,168,828,408)	590,978,056 (593,466,270)	596,108,623 (575,362,138)	49.8 (50.8)
国民健康保険税		現年度	605,137,000	232,154,750	372,982,250	38.4
		過年度	176,951,044	14,447,470	162,503,574	8.2
小計			782,088,044 (702,469,693)	246,602,220 (213,780,462)	535,485,824 (488,689,231)	31.5 (30.4)
町税+国民健康保険税 現年計			1,680,743,391 (1,554,751,984)	812,684,434 (775,686,331)	868,058,957 (779,065,653)	48.4 (49.9)
町税+国民健康保険税 過年計			288,431,332 (316,546,117)	24,895,842 (31,560,401)	263,535,490 (284,985,716)	8.6 (10.0)
総計			1,969,174,723 (1,871,298,101)	837,580,276 (807,246,732)	1,131,594,447 (1,064,051,369)	42.5 (43.1)

平成26年9月末現在。()内は平成25年9月末現在

(7) 健康福祉課

- ① 決裁文書、見積書等に印鑑漏れ、日付漏れなどの不備が見られた。
- ② 児童福祉費負担金（保育料）、後期高齢者医療保険料、介護保険料の滞納分については、時効の中断に万全を期されたい。
- ③ シルバー人材センター事業補助金について、高齢者の活動の場として有意義であり、今後とも、有効な活用に期待する。
- ④ 在宅介護支援施設管理委託料（花高原分）について、管理体制が変わっているので、実情に応じた契約変更をすべきである。
- ⑤ 自殺対策推進事業について、全国的に深刻な問題であり、全町民に当事業をアピールされたい。
- ⑥ 国民年金事務について、国からの委託事務ではあるが、国民年金の重要性を解した町独自のパンフレットの配布など、町民にアピールするべきではないか。
- ⑦ 児童福祉費負担金（保育料）について、保育料の収納状況は、第3表のとおりである。

第3表 児童福祉費負担金（保育料）の収納状況 (単位：円、%)

年度別	調定額	収入済額	収入未済額	収納率
現年度	80,342,090 (76,644,040)	37,750,380 (38,958,370)	42,591,710 (37,685,670)	47.0 (50.8)
過年度	7,931,507 (8,164,211)	201,310 (662,464)	7,730,197 (7,501,747)	2.5 (8.1)
計	88,273,597 (84,808,251)	37,951,690 (39,620,834)	50,321,907 (45,187,417)	43.0 (46.7)

平成26年9月末現在。()内は平成25年9月末現在

- ⑧ 国民健康保険特別会計について、レセプト点検及び疾病統計は必要不可欠であり、特に疾病統計の結果は保健師の活動に活かされている。
- ⑨ 後期高齢者医療特別会計について、後期高齢者医療保険料の収納状況は、第4表のとおりである。
- ⑩ 介護保険特別会計について、介護保険第1号被保険者保険料の収納状況は、第5表のとおりである。

第4表 後期高齢者医療保険料の収納状況

(単位：円、%)

年度別		調定額	収入済額	収入未済額	収納率
特別徴収 現年度		49,868,800 (50,251,000)	49,703,500 (50,251,000)	165,300 (0)	99.7 (100.0)
普通徴収	現年度	24,141,800 (24,628,600)	11,101,200 (12,418,200)	13,040,600 (12,210,400)	46.0 (50.4)
	過年度	1,557,800 (1,258,600)	227,100 (434,200)	1,330,700 (824,400)	14.6 (34.5)
	合計	25,699,600 (25,887,200)	11,328,300 (12,852,400)	14,371,300 (13,034,800)	44.1 (49.6)
総計		75,568,400 (76,138,200)	61,031,800 (63,103,400)	14,536,600 (13,034,800)	80.8 (82.9)

平成26年9月末現在。()内は平成25年9月末現在

第5表 介護保険第1号被保険者保険料の収納状況

(単位：円、%)

年度別		調定額	収入済額	収入未済額	収納率
特別徴収 現年度		375,938,010 (368,797,500)	182,468,100 (189,328,230)	193,469,910 (179,469,270)	48.5 (51.3)
普通徴収	現年度	25,189,500 (26,276,665)	13,442,115 (11,980,795)	11,747,385 (14,295,870)	53.4 (45.6)
	過年度	11,337,941 (9,025,675)	533,116 (647,179)	10,804,825 (8,378,496)	4.7 (7.2)
	合計	36,527,441 (35,302,340)	13,975,231 (12,627,974)	22,552,210 (22,674,366)	38.3 (35.8)
総計		412,465,451 (404,099,840)	196,443,331 (201,956,204)	216,022,120 (202,143,636)	47.6 (50.0)

平成26年9月末現在。()内は平成25年9月末現在

(8) 住民環境課

塵芥処理施設、し尿処理施設について、昨年も申し上げたが、定期補修工事等に多額の費用を要している。大矢野原演習場との関連もあり、これらの費用に対する防衛省の補助を粘り強く追求されたい。

(9) 農林振興課

- ① 集落営農事業について、県事業で3地区、町事業で6地区実施され、県職員との連携も保たれているが、事業の結果、県事業と町事業との間に格差が出ないよう努められたい。
- ② 団体営事業の取組みを検討されているが、農業農村の基盤整備、インフラ整備の面からも積極的に取組まれたい。
- ③ 県のグリーン農業とのタイアップを協議されている。踏まえて本町の有機農産物を含む特産品等の販路拡大に努められたい。また、竹資源利活用事業についても、町内外にアピールする時期ではないか。

(10) 建設課

- ① 老朽化した町営住宅が多くあるが、危険性、環境面からも課題が見られる。取壊しを条件に新しい住宅を建築し、既存の入居者には一世代限り現状の家賃で入居可能な方策がないか一考されたい。
- ② 住宅使用料について、現年度分の未収金を出さないように徹底されたい。住宅使用料の収納状況は、第6表のとおりである。

第6表 住宅使用料の収納状況

(単位：円、%)

年度別	調定額	収入済額	収入未済額	収納率
現年度	51,516,500 (52,242,200)	24,277,908 (24,342,192)	27,238,592 (27,900,008)	47.1 (46.6)
過年度	7,618,930 (7,820,789)	436,342 (407,114)	7,182,588 (7,413,675)	5.7 (5.2)
計	59,135,430 (60,062,989)	24,714,250 (24,749,306)	34,421,180 (35,313,683)	41.8 (41.2)

平成26年9月末現在。()内は平成25年9月末現在

(11) 商工観光課

- ① 農林振興課と連携して、矢部高校とタイアップした特産品を開発し、矢部高校を冠に販売するという仕組みが考えられないか検討されたい。
- ② 平成25年度の通潤橋周辺への入込み客は、209,698人とある。20万人の方が1,000円の買い物をすると売上は2億円である。こうした経済効果が期待できる観光事業を一考されたい。
- ③ 企画振興課と連携のもと、起業家支援と空き家対策を混合させ、若い人たちが安心してお店を開店できるような方策を検討されたい。
- ④ 道の駅「通潤橋」の公衆トイレの改修工事が予算化されているが、本来、トイレの設置場所を変えるべきではないか。

(12) 隣保館

相談事業について、関係行政機関等との連携が図られている。今後、各種相談事業の充実を図るための措置が課題である。

(13) 老人ホーム（浜美荘）

書類整備に不備が見られた。

(14) 地籍調査課

事務事業の執行は、適正である。

(15) 清和総合支所

清和水力発電について、5月から8月にかけての降水量の増加により、上半期の売電収入は昨年より約700万円の増額となっているが、一方で設備の点検や堆積物の除去作業等の回数も増加となった。なお、設備については、来年度が法定点検の時期である。

(16) 蘇陽総合支所

- ① 蘇陽総合支所の建屋に各団体が入っているが、その団体が使用する光熱水費を調査し、それに見合った使用料の徴収方法を検討すべきではないか。
- ② 陸屋根のクラックについて、計画的な補修に努めること。
- ③ ガス代の請求書が5ヶ月分をまとめて提出されている。今後、毎月の請求書提出となるように徹底すること。
- ④ 本庁舎建築後の空調機の再利用について、現場を踏まえた検討を急いでほしい。
- ⑤ 書類整備に不備が見られた。

(17) 農業委員会

- ① 車両借上げ料の見直しを検討すること。
- ② 水土里情報ネットが提供する地図情報などの活用について、関係課と協議のうえ有効利用すること。

(18) 水道課（簡易水道）

- ① 過年度分未収金の処理について、債務者と分納誓約を締結しているが不在等により徴収できない状況もある。不納欠損を視野に入れた法手続きを検討されたい。

簡易水道使用料の収納状況については、第7表のとおりである。

第7表 簡易水道使用料の収納状況

(単位：円、%)

年度別	調定額	収入済額	収入未済額	収納率
現年度	48,664,293 (48,954,625)	46,902,148 (47,045,429)	1,762,145 (1,909,196)	96.4 (96.1)
過年度	1,724,030 (1,832,973)	177,093 (210,211)	1,546,937 (1,622,762)	10.3 (11.5)
計	50,388,323 (50,787,598)	47,079,241 (47,255,640)	3,309,082 (3,531,958)	93.4 (93.0)

平成26年9月末現在。()内は平成25年9月末現在

- ② 水道使用料の滞納分については、時効の中断に万全を期されたい。
- ③ 備品台帳の整理が不完全である。

(19) 学校教育課

- ① 自転車競技大会運営助成金について、今年度は矢部小学校が出場した。競技大会に出場することにより、正しい自転車の乗り方を学ぶことができる。今後とも前向きに参加されたい。
- ② イジメ等の対策について、県教育委員会のイジメ防止策事業等の研修会に参加されているが、健康福祉課で執行されている自殺対策推進事業とリンクした取り組みを検討されたい。
- ③ 書類整備に不備が見られた。
- ④ 奨学資金返還金の収納状況については、第8表のとおりである。

第8表 奨学資金返還金の収納状況

(単位：円、%)

年度別	調定額	収入済額	収入未済額	収納率
現年度	11,538,000 (11,577,800)	5,391,600 (5,392,600)	6,146,400 (6,185,200)	46.7 (46.6)
過年度	7,317,500 (7,161,500)	224,000 (463,900)	7,093,500 (6,697,600)	3.1 (6.5)
計	18,855,500 (18,739,300)	5,615,600 (5,856,500)	13,239,900 (12,882,800)	29.8 (31.3)

平成26年9月末現在。()内は平成25年9月末現在

(20) 生涯学習課

- ① 体育施設等の使用料の未収金について、天候不順等で施設の未利用が発生することもあるので、毎月のチェックをお願いする。
- ② 矢部高校に色々な助成金を交付されているが、矢部高校の存在感を内外に誇

示するためにも助成の在り方を検討すべきではないか。

③ 書類整備に不備が見られた。

4 経営に係る事業の管理について

水道事業会計及び病院事業会計歳入歳出執行状況については、別表3のとおりである。

(1) 水道課（水道事業）

① 水道使用料の収納状況は、第9表のとおりである。

第9表 水道使用料の収納状況

(単位：円、%)

年度別	調定額	収入済額	収入未済額	収納率
現年度	36,372,919 (38,449,385)	35,834,992 (37,807,698)	537,927 (641,687)	98.5 (98.3)
過年度	883,761 (1,519,316)	620,294 (1,114,978)	263,467 (404,338)	70.2 (73.4)
計	37,256,680 (39,968,701)	36,455,286 (38,922,676)	801,394 (1,046,025)	97.8 (97.4)

平成26年9月末現在。()内は平成25年9月末現在

② 漏水について、早急に漏水調査を委託しながら漏水個所の修理を急がれたい。

③ 水道使用料の滞納分については、時効の中断に万全を期されたい。

④ 備品台帳について、簡易水道事業特別会計によるものと水道事業会計によるものと混在している。平成29年度の統合を前に、今一度整理をするべきではないか。

(2) そよう病院（病院事業）

① 医療スタッフの不足が慢性的である。医師等の確保に、なお一層努力されたい。

② 書類整備に不備が見られた。

③ 収入未済額は9月末現在で13,432千円である。未収金回収に努めているが抜本的な対策を検討する時期ではないか。また、現年度の未収金を減らすことに力を入れてほしい。

1万円未満の未納者については、本人に面接して督促すれば入金の可能性が大きいのではないか。今後一層、積極的な臨戸訪問等による徴収を強化し、収納率の向上に努められたい。

過年度分医療費収入未済額の収納状況は、第11表のとおりである。

第 11 表 過年度分医療費収入未済額の収納状況

(単位：円、%)

年度別	調定額	収入済額	収入未済額	収納率
25 年度 (24 年度)	6,229,393 (5,860,301)	3,540,715 (3,508,637)	2,688,678 (2,351,664)	56.8 (59.9)
24 年度以前 (23 年度以前)	11,401,040 (10,671,366)	658,189 (546,310)	10,742,851 (10,125,056)	5.8 (5.1)
計	17,630,433 (16,531,667)	4,198,904 (4,054,947)	13,431,529 (12,476,720)	23.8 (24.5)

平成 26 年 9 月末現在。() 内は平成 25 年 9 月末現在

5 工事及び町単独補助事業関係 (現地調査)

(1) 町道大川大矢線 仁田尾大橋改築 (上部工) 工事

〔予算科目〕 社会資本整備総合交付金事業

〔施工場所〕 大平・鶴ヶ田地内

〔施工概要〕 橋梁上部工 N=1.0 式、橋長 L=45.0m

幅員 W=7.0m (0.75m+2.75m×2+0.75m=7.0m)

ポストテンション方式 PC 単純 T 桁橋 N=1.0 橋

〔工事開始〕 平成 25 年 10 月 15 日

〔竣工予定〕 平成 26 年 7 月 31 日 (竣工)

〔予算額〕 90,100,000 円

〔請負額〕 90,051,428 円

〔財源内訳〕 国 58,532,500 円

県 0 円

起債 29,900,000 円

町 1,618,928 円

その他 0 円

〔請負業者〕 コーアツ・後藤建設工事共同企業体



(2) 山都町新庁舎西側駐車場改築他工事

〔予算科目〕 庁舎建築費

〔施工場所〕 浜町地内

〔施工概要〕 自動車車庫 1 棟 木造平屋 (床面積 145.16 m²)

カーポート 1 棟 アルミ型材 (床面積 73.08 m²)

町道瀬貝西支線道路拡幅 L = 52.8m (車道幅員 W2.7m ~ 2.9m)

〔工事開始〕 平成 26 年 3 月 26 日

〔竣工予定〕 平成 26 年 8 月 15 日 (竣工)

〔予算額〕 39,151,328 円

〔請負額〕 38,948,889 円

〔財源内訳〕 町 38,948,889 円

〔請負業者〕 大栄企業株式会社



(3) 阿蘇農協栗選果機導入事業

〔予算科目〕 農業振興費

〔事業場所〕 今地内 (阿蘇農協栗選果場)

〔事業概要〕 栗選果機導入事業 (栗選果機一式)

〔事業開始〕 平成 26 年 5 月 15 日

〔竣工予定〕 平成 26 年 8 月 20 日 (竣工)

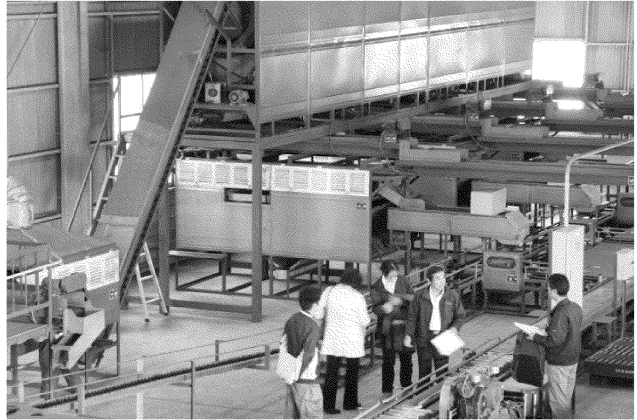
〔予算額〕 4,300,000 円

〔請負額〕 4,255,200 円

〔財源内訳〕 町 1,970,000 円

その他 2,285,200 円

〔請負業者〕 有限会社エヌエスプラントサービス



第3 むすび

役場新庁舎の落成式が12月24日に挙行される。合併後の10年間、町民に不便な思いをさせてきたが、これを機に、課設置条例も改正され、行政改革の第一歩を進むことになった。このことに対する町民の期待は大きなものがあり、それに応えるべき横の連携を密にした行政対応をお願いするものである。新庁舎に魂を入れるとともに、総合支所やその他の施設の在り方を積極的に議論しながら、機能的な職員組織のなかで住民サービスが徹底できるよう心されたい。

本町の基幹産業である農林業の所得を如何に拡大させるかが大きな課題である。基幹産業の安定が人口減少に歯止めをかけ、商工業等の発展に寄与するものである。この大きな柱を充実させるべき事業の展開を関係機関と密に連携を図り積極的に進められたい。

地方交付税の減額は本町財政に厳しく一般財源の確保に心配が残る。以前から事業の見直しについては指摘をしているところだが、さらに他団体への助成金・委託料を含む全ての事業について費用対効果を考慮した見直しを進められたい。

また、国、県の補助事業を徹底的に精査し、本町の姿を明確にしながら有利な事業の取組みの推進に期待し、更に、辺地債、過疎債の有効利用に期待するものである。

移住・定住対策は、全国の自治体で進められているが、本町には、他の自治体にはない魅力が多くある。それらを活かした産業の活性化を図りながら、活気ある町づくりを推進することが本町独自の移住・定住対策につながると確信するものであり、更なる努力に期待したい。

別表1 一般会計及び特別会計歳入歳出款別執行状況

(会計課 平成26年9月末現在)

一般会計

【 歳 入 】

(単位:円、%)

款	予算現額 A	調定済額 B	収入済額 C	収納率(C/A)		
				本年度①	前年度②	比較①-②
1 町税	1,011,236,000	1,187,086,679	590,978,056	58.4	56.4	2.0
2 地方譲与税	224,001,000	61,023,001	61,023,001	27.2	26.5	0.7
3 利子割交付金	1,830,000	747,000	747,000	40.8	43.3	△ 2.5
4 配当割交付金	1,200,000	1,569,000	1,569,000	130.8	66.5	64.3
5 株式等譲渡所得割交付金	350,000	0	0	0.0	0.0	0.0
6 地方消費税交付金	178,000,000	100,066,000	100,066,000	56.2	55.9	0.3
7 ゴルフ場利用税交付金	8,300,000	3,188,500	3,188,500	38.4	39.6	△ 1.2
8 自動車取得税交付金	40,000,000	5,889,000	5,889,000	14.7	27.3	△ 12.6
9 国有提供施設等所 市町村助成交付金	10,268,000	0	0	0.0	0.0	0.0
10 地方特例交付金	1,300,000	1,324,000	1,324,000	101.8	100.0	1.8
11 地方交付税	6,471,245,000	4,660,015,000	4,660,015,000	72.0	71.1	0.9
12 交通安全対策特別交付金	2,500,000	1,026,000	1,026,000	41.0	42.7	△ 1.7
13 分担金及び負担金	129,442,000	119,240,159	49,685,583	38.4	38.8	△ 0.4
14 使用料及び手数料	94,016,000	78,100,338	41,559,710	44.2	44.7	△ 0.5
15 国庫支出金	1,715,333,000	971,170,346	272,684,703	15.9	14.3	1.6
16 県支出金	1,240,885,000	98,063,477	44,567,877	3.6	4.8	△ 1.2
17 財産収入	7,444,000	6,752,313	3,826,946	51.4	47.9	3.5
18 寄附金	11,000	140,000	140,000	1272.7	1019.8	252.9
19 繰入金	1,152,246,000	0	0	0.0	1.1	△ 1.1
20 繰越金	418,790,000	418,790,918	418,790,918	100.0	100.0	0.0
21 諸収入	99,278,000	101,664,437	60,049,320	60.5	38.4	22.1
22 町債	1,183,195,000	0	0	0.0	1.7	△ 1.7
合計	13,990,870,000	7,815,856,168	6,317,130,614	45.2	47.4	△ 2.2

【 歳 出 】

(単位:円、%)

款	予算現額 D	負担行為累計額 E	支払済額 F	執行率(E/D)		
				本年度③	前年度④	比較③-④
1 議会費	98,456,000	53,535,216	52,809,543	54.4	55.9	△ 1.5
2 総務費	3,092,300,000	2,067,545,296	969,094,236	66.9	59.7	7.2
3 民生費	3,256,736,000	1,504,986,231	1,222,267,326	46.2	49.8	△ 3.6
4 衛生費	1,002,880,000	630,348,187	367,796,693	62.9	50.0	12.9
5 農林水産費	1,249,898,000	317,843,002	191,865,610	25.4	28.3	△ 2.9
6 商工費	363,880,000	294,397,657	268,700,717	80.9	70.4	10.5
7 土木費	2,234,176,000	1,379,321,472	796,175,127	61.7	50.4	11.3
8 消防費	451,293,000	392,828,993	298,405,978	87.0	89.5	△ 2.5
9 教育費	635,516,000	310,869,736	256,143,520	48.9	49.3	△ 0.4
10 災害復旧費	32,894,000	17,541,677	9,007,077	53.3	64.1	△ 10.8
11 公債費	1,543,249,000	782,158,150	782,158,150	50.7	50.6	0.1
12 諸支出金	587,000	0	0	0.0	0.0	0.0
13 予備費	29,005,000	0	0	0.0	0.0	0.0
合計	13,990,870,000	7,751,375,617	5,214,423,977	55.4	51.5	3.9

9月末収支	歳入合計	歳出合計	差引額
	6,317,130,614	5,214,423,977	1,102,706,637

国民健康保険特別会計

【 歳 入 】

(単位:円、%)

款	予算現額 A	調定済額 B	収入済額 C	収納率(C/A)		
				本年度①	前年度②	比較①-②
1 国民健康保険税	611,595,000	782,088,044	246,602,220	40.3	42.5	△ 2.2
2 使用料及び手数料	100,000	0	47,800	47.8	64.5	△ 16.7
3 国庫支出金	782,321,000	334,200,000	332,971,000	42.6	52.4	△ 9.8
4 療養給付費等交付金	99,529,000	52,058,127	47,566,000	47.8	45.9	1.9
5 前期高齢者交付金	562,026,000	503,878,557	209,955,557	37.4	42.7	△ 5.3
6 県支出金	165,766,000	7,374,000	7,374,000	4.4	3.9	0.5
7 共同事業交付金	433,125,000	170,574,621	170,574,621	39.4	47.2	△ 7.8
8 財産収入	10,000	0	0	0.0	0.0	0.0
9 繰入金	175,103,000	0	0	0.0	0.0	0.0
10 繰越金	10,500,000	70,756,391	70,756,391	673.9	99.9	574.0
11 諸収入	691,000	9,898,204	463,084	67.0	95.5	△ 28.5
合計	2,840,766,000	1,930,827,944	1,086,310,673	38.2	40.7	△ 2.5

【 歳 出 】

(単位:円、%)

款	予算現額 D	負担行為累計額 E	支払済額 F	執行率(E/D)		
				本年度③	前年度④	比較③-④
1 総務費	8,809,000	2,725,232	2,721,849	30.9	33.0	△ 2.1
2 保険給付費	1,864,025,000	821,780,160	820,394,998	44.1	47.1	△ 3.0
3 後期高齢者支援金等	328,317,000	159,242,009	132,703,009	48.5	47.2	1.3
4 前期高齢者納付金等	1,040,000	124,997	105,997	12.0	14.5	△ 2.5
5 老人保健拠出金	230,000	15,370	15,370	6.7	7.2	△ 0.5
6 介護納付金	168,821,000	85,565,017	71,305,017	50.7	52.0	△ 1.3
7 共同事業拠出金	415,716,000	165,121,868	165,121,868	39.7	49.1	△ 9.4
8 保健事業費	28,571,000	11,498,433	11,498,433	40.2	42.0	△ 1.8
9 基金積立金	10,000	0	0	0.0	0.0	0.0
10 諸支出金	8,123,000	1,103,600	1,067,600	13.6	8.8	4.8
11 予備費	17,104,000	0	0	0.0	0.0	0.0
合計	2,840,766,000	1,247,176,686	1,204,934,141	43.9	46.6	△ 2.7

9月末収支	歳入合計	歳出合計	差引額
	1,086,310,673	1,204,934,141	△ 118,623,468

後期高齢者医療特別会計

【 歳 入 】

(単位:円、%)

款	予算現額 A	調定済額 B	収入済額 C	収納率(C/A)		
				本年度①	前年度②	比較①-②
1 後期高齢者医療保険料	124,310,000	75,568,400	61,031,800	49.1	49.4	△ 0.3
2 使用料及び手数料	50,000	0	19,100	38.2	44.8	△ 6.6
3 繰入金	106,149,000	0	0	0.0	0.0	0.0
4 繰越金	1,000	3,197,040	3,197,040	319704.0	100.0	319604.0
5 諸収入	507,000	0	0	0.0	0.0	0.0
合計	231,017,000	78,765,440	64,247,940	27.8	27.9	△ 0.1

【 歳 出 】

(単位:円、%)

款	予算現額 D	負担行為累計額 E	支払済額 F	執行率(E/D)		
				本年度③	前年度④	比較③-④
1 総務費	2,563,000	1,881,685	1,881,685	73.4	76.9	△ 3.5
2 後期高齢者広域連合納付金	227,896,000	41,552,300	41,552,300	18.2	18.6	△ 0.4
3 諸支出金	501,000	193,600	30,300	38.6	1.6	37.0
4 予備費	57,000	0	0	0.0	0.0	0.0
合計	231,017,000	43,627,585	43,464,285	18.9	19.0	△ 0.1

9月末収支	歳入合計	歳出合計	差引額
	64,247,940	43,464,285	20,783,655

介護保険特別会計

【 歳 入 】

(単位:円、%)

款	予算現額 A	調定済額 B	収入済額 C	収納率(C/A)		
				本年度①	前年度②	比較①-②
1 保険料	388,176,000	401,127,510	196,443,331	50.6	52.0	△ 1.4
2 使用料及び手数料	2,995,000	773,350	785,450	26.2	20.6	5.6
3 国庫支出金	759,172,000	429,598,000	393,848,000	51.9	51.2	0.7
4 支払基金交付金	754,524,000	328,615,000	328,615,000	43.6	42.6	1.0
5 県支出金	394,090,000	203,448,000	169,540,000	43.0	43.0	0.0
6 財産収入	1,000	0	0	0.0	0.0	0.0
7 繰入金	353,364,000	0	0	0.0	2.1	△ 2.1
8 繰越金	145,385,000	145,385,172	145,385,172	100.0	100.0	0.0
9 諸収入	13,484,000	7,398,340	7,398,340	54.9	49.4	5.5
合計	2,811,191,000	1,516,345,372	1,242,015,293	44.2	42.9	1.3

【 歳 出 】

(単位:円、%)

款	予算現額 D	負担行為累計額 E	支払済額 F	執行率(E/D)		
				本年度③	前年度④	比較③-④
1 総務費	31,193,000	18,554,897	13,099,648	59.5	55.3	4.2
2 保険給付費	2,582,687,000	1,049,649,295	1,049,649,295	40.6	41.1	△ 0.5
4 基金積立金	1,000	0	0	0.0	0.0	0.0
5 地域支援事業費	58,787,000	21,046,477	18,439,178	35.8	34.4	1.4
6 諸支出金	33,755,000	4,723,481	4,723,481	14.0	55.9	△ 41.9
8 予備費	104,768,000	0	0	0.0	0.0	0.0
合計	2,811,191,000	1,093,974,150	1,085,911,602	38.9	40.3	△ 1.4

9月末収支	歳入合計	歳出合計	差引額
	1,242,015,293	1,085,911,602	156,103,691

国民宿舎特別会計

【 歳 入 】

(単位:円、%)

款	予算現額 A	調定済額 B	収入済額 C	収納率(C/A)		
				本年度①	前年度②	比較①-②
1 財産収入	1,000	0	0	0.0	0.0	0.0
2 繰入金	104,610,000	104,609,000	104,609,000	100.0	99.9	0.1
3 繰越金	1,000	7,856,333	7,856,333	785633.3	661999.3	123634.0
4 寄附金	1,000	0	0	0.0	0.0	0.0
5 諸収入	1,000	0	0	0.0	0.0	0.0
合計	104,614,000	112,465,333	112,465,333	107.5	106.0	1.5

【 歳 出 】

(単位:円、%)

款	予算現額 D	負担行為累計額 E	支払済額 F	執行率(E/D)		
				本年度③	前年度④	比較③-④
1 国民宿舎事業費用	35,250,000	1,970,202	1,314,602	5.6	2.8	2.8
2 基金積立金	1,000	0	0	0.0	0.0	0.0
3 公債費	69,362,000	34,680,485	34,680,485	50.0	50.0	0.0
4 予備費	1,000	0	0	0.0	0.0	0.0
合計	104,614,000	36,650,687	35,995,087	35.0	32.8	2.2

9月末収支	歳入合計	歳出合計	差引額
	112,465,333	35,995,087	76,470,246

住宅新築資金等貸付事業特別会計

【 歳 入 】

(単位:円、%)

款	予算現額 A	調定済額 B	収入済額 C	収納率(C/A)		
				本年度①	前年度②	比較①-②
2 繰越金	4,817,000	4,817,388	4,817,388	100.0	100.0	0.0
3 諸収入	920,000	920,952	267,500	29.1	29.0	0.1
合計	5,737,000	5,738,340	5,084,888	88.6	87.9	0.7

【 歳 出 】

(単位:円、%)

款	予算現額 D	負担行為累計額 E	支払済額 F	執行率(E/D)		
				本年度③	前年度④	比較③-④
1 公債費	611,000	305,105	305,105	49.9	49.9	0.0
2 予備費	5,126,000	0	0	0.0	0.0	0.0
合計	5,737,000	305,105	305,105	5.3	5.6	△ 0.3

9月末収支	歳入合計	歳出合計	差引額
	5,084,888	305,105	4,779,783

簡易水道特別会計

【 歳 入 】

(単位:円、%)

款	予算現額 A	調定済額 B	収入済額 C	収納率(C/B)		
				本年度①	前年度②	比較①-②
1 分担金及び負担金	2,687,000	749,905	680,985	25.3	4.1	21.2
2 使用料及び手数料	93,607,000	50,744,123	47,255,951	50.5	49.7	0.8
3 国庫支出金	81,776,000	0	0	0.0	0.0	0.0
4 繰入金	155,176,000	155,176,000	155,176,000	100.0	0.0	100.0
5 繰越金	3,334,000	3,334,016	3,334,016	100.0	100.0	0.0
6 諸収入	30,000	15,000	15,000	50.0	0.1	49.9
7 町債	138,400,000	0	0	0.0	0.0	0.0
合計	475,010,000	210,019,044	206,461,952	43.5	11.7	31.8

【 歳 出 】

(単位:円、%)

款	予算現額 D	負担行為累計額 E	支払済額 F	執行率(E/D)		
				本年度③	前年度④	比較③-④
1 総務費	343,559,000	275,422,787	97,234,083	80.2	53.7	26.5
2 公債費	131,173,000	61,732,308	61,732,308	47.1	50.1	△ 3.0
3 予備費	278,000	0	0	0.0	0.0	0.0
合計	475,010,000	337,155,095	158,966,391	71.0	52.6	18.4

9月末収支	歳入合計	歳出合計	差引額
	206,461,952	158,966,391	47,495,561

基金名	前年度末残高	増減高	H26.9月末 現在積立額	預金別金融機関名					
				肥後銀行	熊本銀行	上益城農協	阿蘇農協	郵便局	労働金庫
財政調整基金	1,490,168,383	181,372,594	1,671,540,977	537,754,219	690,976	1,001,619,657	111,182,056		20,294,069
減債基金	277,598,924	152,464	277,751,388	246,671,864	0	0	31,079,524		
庁舎建築基金	663,298,773	371,873	663,670,646	510,965,739	61,625,327	91,079,580			
公共施設整備 基金積立金	554,239,945	590,509	554,830,454	100,000,000		454,830,454			
高森線鉄道基金	6,136,842	0	6,136,842	6,136,842					
学校教育施 設整備基金	68,809,280	34,256	68,843,536	30,629,000		38,214,536			
地域雇用創出 基金積立基金	101,561,233	80,657	101,641,890	101,641,890					
ふるさと応援基金	5,627,941	1,302	5,629,243	5,629,243					
国民健康保険 財政調整基金	179,990,868	8,027,319	188,018,187	39,635,663	71,286,820	66,948,033			10,147,671
国民宿舎基金	51,924	0	51,924		51,924				
介護給付費準 備基金積立金	18,101,204	0	18,101,204			18,101,204			
合計	3,365,585,317	190,630,974	3,556,216,291	1,579,064,460	133,655,047	1,670,793,464	142,261,580	0	30,441,740

別表3 公営企業会計歳入歳出執行状況

(会計課 平成26年9月末現在)

水道事業会計

【歳入(収益の収入)】

(単位:円、%)

区分	予算現額 A	調定済額 B	収入済額 C	収納率(C/A)		
				本年度①	前年度②	比較①-②
1 営業収益	79,701,000	37,338,514	36,537,120	45.8	49.0	△ 3.2
2 営業外収益	4,590,000	10,768	10,768	0.2	71.6	△ 71.4
3 特別利益	3,000	0	0	0.0	0.0	0.0
水道事業収益合計	84,294,000	37,349,282	36,547,888	43.4	49.0	△ 5.6

【歳出(収益の支出)】

(単位:円、%)

区分	予算現額 D	負担行為累計額 E	支払済額 F	執行率(E/D)		
				本年度③	前年度④	比較③-④
1 営業費用	68,716,000	14,452,588	14,318,169	21.0	23.9	△ 2.9
2 営業外費用	7,374,000	2,426,323	2,426,323	32.9	33.6	△ 0.7
3 特別損失	559,000	0	0	0.0	0.0	0.0
4 予備費	7,645,000	0	0	0.0	0.0	0.0
水道事業費用合計	84,294,000	16,878,911	16,744,492	20.0	24.1	△ 4.1

【歳入(資本の収入)】

(単位:円、%)

区分	予算現額 A	調定済額 B	収入済額 C	収納率(C/A)		
				本年度①	前年度②	比較①-②
1 企業債	1,000	0	0	0.0	0.0	0.0
2 出資金	1,000	0	0	0.0	0.0	0.0
3 負担金	680,000	597,200	367,200	54.0	93.7	△ 39.7
4 国庫(県)補助金	1,000	0	0	0.0	0.0	0.0
5 固定資産売却代金	1,000	0	0	0.0	0.0	0.0
資本の収入合計	684,000	597,200	367,200	53.7	93.1	△ 39.4

【歳出(資本の支出)】

(単位:円、%)

区分	予算現額 D	負担行為累計額 E	支払済額 F	執行率(E/D)		
				本年度③	前年度④	比較③-④
1 建設改良費	14,682,000	610,160	128,952	4.2	4.5	△ 0.3
2 企業債償還金	16,653,000	8,286,252	8,286,252	49.8	49.8	0.0
3 予備費	2,000,000	0	0	0.0	0.0	0.0
資本の支出合計	33,335,000	8,896,412	8,415,204	26.7	26.9	△ 0.2

病院事業会計

【歳入(収益の収入)】

(単位:円、%)

区分	予算現額 A	調定済額 B	収入済額 C	収納率(C/A)		
				本年度①	前年度②	比較①-②
1 医業収益	896,541,000	263,341,819	263,341,819	29.4	29.1	0.3
2 医業外収益	159,707,000	13,776,555	13,776,555	8.6	12.2	△ 3.6
3 特別利益	1,000	0	0	0.0	0.0	0.0
病院事業収益合計	1,056,249,000	277,118,374	277,118,374	26.2	27.7	△ 1.5

【歳出(収益の支出)】

(単位:円、%)

区分	予算現額 D	負担行為累計額 E	支払済額 F	執行率(E/D)		
				本年度③	前年度④	比較③-④
1 医業費用	1,005,515,000	355,392,617	341,031,296	35.3	36.2	△ 0.9
2 医業外費用	49,233,000	19,293,680	19,236,055	39.2	45.1	△ 5.9
3 特別損失	1,000	0	0	0.0	1404.6	△ 1404.6
4 予備費	1,500,000	0	0	0.0	0.0	0.0
病院事業費用合計	1,056,249,000	374,686,297	360,267,351	35.5	36.5	△ 1.0

【歳入(資本の収入)】

(単位:円、%)

区分	予算現額 A	調定済額 B	収入済額 C	収納率(C/A)		
				本年度①	前年度②	比較①-②
1 企業債	0	0	0	-	-	-
2 補助金	6,367,000	0	0	0.0	0.0	0.0
3 繰入金	13,280,000	0	0	0.0	0.0	0.0
資本の収入合計	19,647,000	0	0	0.0	0.0	0.0

【歳出(資本の支出)】

(単位:円、%)

区分	予算現額 D	負担行為累計額 E	支払済額 F	執行率(E/D)		
				本年度③	前年度④	比較③-④
1 建設改良費	6,368,000	0	0	0.0	5.2	△ 5.2
2 企業債償還金	20,459,000	10,206,710	10,206,710	49.9	49.4	0.5
資本の支出合計	26,827,000	10,206,710	10,206,710	38.0	6.2	31.8

平成26年度

定期監査結果報告書
(出先施設・保育園・小中学校)

山都町監査委員

目次

平成 26 年度定期監査（出先施設・保育園・小中学校）結果報告書.....	1
第 1 監査の概要	1
1 監査の期間及び監査対象施設.....	1
2 監査の対象.....	1
3 監査の手続.....	1
第 2 監査の結果	1
1 予算の執行状況.....	1
2 事務事業の執行状況及び指摘事項	2
(1) 健康福祉課（町立保育園、へき地保育所）	2
(2) 農林振興課（山都町二瀬本ふれあい館）	3
(3) 学校教育課（町立小・中学校）	4
(4) 生涯学習課（体育施設、町立図書館）	6
第 3 むすび	8
別紙 1 保育園毎予算の執行状況（その 1）	10
別紙 2 保育園毎予算の執行状況（その 2）	11
別紙 3 小・中学校毎予算の執行状況	12

平成 26 年度定期監査（出先施設・保育園・小中学校）結果報告書

第 1 監査の概要

1 監査の期間及び監査対象施設

月日（曜）	監査対象施設	主管課
1 月 26 日(月)	矢部小学校、中島小学校	学校教育課
	天昇苑	環境水道課
1 月 27 日(火)	町立保育園	健康福祉課
	へき地保育所	(社会福祉協議会)
1 月 28 日(水)	中央体育館、浜町体育館	生涯学習課
	中央グラウンド、蘇陽林業者等健康増進施設 町立図書館本館、清和分館、蘇陽分館	
1 月 29 日(木)	蘇陽南小学校、蘇陽中学校、蘇陽小学校	学校教育課
	ふれあい館	農林振興課
1 月 30 日(金)	清和中学校、清和小学校	学校教育課
	御岳小学校、潤徳小学校、矢部中学校	

2 監査の対象

平成 26 年 4 月 1 日から 12 月 31 日までににおける財務に関する事務の執行状況及びその他の事務事業管理

3 監査の手続

提出された関係諸帳簿及び事務事業に関する資料等により、財務に係る事務の執行についての監査を行うとともに、必要に応じて各担当課長、小・中学校長及び関係職員からの聞き取りを行い、事務事業の執行状況の調査を実施した。

また、備品の管理状況については、備品台帳の整備状況及び現物の保管状況の確認を行った。

第 2 監査の結果

1 予算の執行状況

平成 26 年 4 月 1 日から 12 月 31 日までの歳出予算執行状況について、提出された関係書類等を照合した結果、いずれも関係法令及び財務規則に定められた手続によって執行されており、経費は予算の目的に従って支出され、各事業とも概ね順調に

進捗しており、適正に処理されていると認めた。

各施設の使用料については、いずれも利用申請時の納付書発行が徹底されている。納付が遅れているものが数件見受けられたが、電話連絡等による勧奨が行われており、年度内完納が見込まれている。

2 事務事業の執行状況及び指摘事項

(1) 健康福祉課（町立保育園、へき地保育所）

① 町立保育園の状況

平成 26 年 12 月 31 日現在の措置園児数と 27 年度以降の推計入園者数は、第 1 表のとおりである。

第 1 表 町立保育園措置園児数及び推計入園者数 (単位：人)

保育園名	町立保育園措置園児数(H26.12.31 現在)							推計入園者数		定員数
	0 歳児	1 歳児	2 歳児	3 歳児	4 歳児	5 歳児	計	H27	H28	
浜町	0	3	3	5	4	5	20	22	20	45
浜町第二	3	1	4	7	3	9	27	19	16	45
白糸	1	2	1	2	5	5	16	11	8	30
金内	3	3	6	5	7	7	31	28	25	45
矢部同和	6	3	9	8	7	10	43	36	33	45
大川	4	8	10	11	11	12	56	45	40	45
馬見原	1	7	5	6	13	6	38	34	22	45
二瀬本	1	7	10	8	13	13	52	44	35	45
菅尾	4	2	6	3	1	4	20	18	18	30
合計	23	36	54	55	64	71	303	257	217	375

(平成 26 年 12 月 31 日現在)

平成 26 年 12 月 31 日現在の保育園別保育料収入状況は、第 2 表のとおりである。

収納率の向上を目指して、催告状の発送や臨戸訪問による納入相談等がなされている。その結果、保育料の滞納者の一部には、分納をされている方もいるが、長期にわたる未納者もいることから、時効の問題が懸念される。収納の在り方などについて税等徴収調整会議に諮りながら積極的な対応を行い、収納未済額の減少を図らきたい。

特に、保育料の現年度分については、未納を出さないよう努力されたい。

第2表 保育園別保育料収入状況

(単位：円、％)

保育園名	現年度分			過年度分		
	調定額	収入済額	収納率	調定額	収入済額	収納率
浜町	2,998,680	2,165,880	72.2	1,201,020	19,400	1.6
浜町第二	2,569,200	1,706,100	66.4	963,000		0.0
白糸	2,974,740	2,109,890	70.9	411,800	22,000	5.3
金内	4,047,330	2,775,040	68.6	684,280	107,600	15.7
矢部同和	6,291,870	4,692,220	74.6	1,565,900		0.0
大川	8,509,440	6,014,740	70.7	4,500	4,500	100.0
馬見原	5,402,380	3,713,280	68.7	75,927	16,000	21.1
菅尾	2,564,400	1,810,400	70.6	31,600		0.0
二瀬本	8,189,460	5,828,300	71.2	271,600	47,000	17.3
合計	43,547,500	30,815,850	70.8	5,209,627	216,500	4.2

(平成26年12月31日現在)

昨年も指摘しているところであるが、矢部地区5園の備品台帳の整備が、まだ不完全なままである。総務課監理係と再度協議をするとともに、期限を設定し、早急に整備が完了するよう改めて指摘しておく。

② へき地保育所の状況

保育料の未納はなく順調な運営をされている。また、御所へき地保育所、小峰へき地保育所が連携した合同保育、合同運動会及び消防署指導による合同避難訓練が実施されている。

(2) 農林振興課(山都町二瀬本ふれあい館)

ふれあい館の利用者グループで組織された「ふれあい会」の会員は、150名であり、年間120日強の稼働状況にある。当該施設は近隣住民だけでなく、遠方からの利用者も多く、公共施設としての存在価値も多大なものである。それが故に、機械器具の老朽化は残念な面である。今後の利用者の増加、活気あるまちづくりの観点からも、年次計画を立てながら機械器具の更新をするなど、公共としての立場からも施設利用促進を再考されたい。

施設の清掃、管理等が良くなされている。

(3) 学校教育課(町立小・中学校)

① 学校の経営状況

全ての学校の校庭は、清掃が行き届き、また、校内においても児童、生徒たちによる清掃が行われており、教育環境の整備が図られていた。

各学校とも独自の表現で、確かな学力・豊かな心・たくましい心身の充実を目指す教育目標を掲げ、地域に根ざした特色ある学校経営の様子がうかがえた。特に小学校は、住民とのつながりが新鮮な教育環境を創造しているように感じられ、世代間交流事業とタイアップした農業、食育体験や学習発表を兼ねた交流会、公開授業など地域との交流が活発であると確認した。

小・中学校とも、携帯電話、スマートフォンの利用状況について調査をされている。その中には、インターネットや通信機能の付いたゲームを自分で使える環境にあるとの回答もあり、インターネット等に起因するトラブルに巻き込まれる可能性も否定できない状況にある。今後とも、フィルタリングや家庭でのルールづくりについて、保護者の協力を得ながら正常な利用の認識の向上に努めるべきである。

各学校でいじめに対するアンケートが徴されており、その結果、問題となる案件は見られないが、学校全体で子どもたちの動きを注視しながら、問題点が生じた場合は全職員で対応するとされている。

自転車競技大会について、今年度は矢部小学校が参加された。道路交通法の改正により、自転車の運転に対する取り締まりも厳しくなっている。正しい交通ルールを身につけるためにも、各学校連携のうえ自転車競技大会への参加を模索されたい。

さらに、交通安全協会の協力を得ながら、自転車の安全運転教室等を開催していただきたい。

学校図書館については、町立図書館との連携が保たれており、月1回の配本時に蔵書入替えや図書の整理が行われ、児童・生徒の読書量の増加などの成果が見られる。

また、各学校においては朝読書の時間を設定したり、年間の目標読書量を設定するなど子どもたちが読書に対する興味を抱くよう工夫されている。

② 児童・生徒の状況

平成26年度から平成29年度までの小・中学校別児童・生徒数の推移の状況は、第3表のとおりである。

第3表 小・中学校別児童・生徒数の推移

年度	平成26年度 (10/1現在)		平成27年度 (学級編成資料)		平成28年度 (学級編成資料)		平成29年度 (学級編成資料)	
	児童生徒数	学級数	児童生徒数	学級数	児童生徒数	学級数	児童生徒数	学級数
中島小	59	6	55	6	52	5	48	4
矢部小	203	7	205	9	216	9	236	10
御岳小	39	5	36	5	28	4	29	5
潤徳小	54	7	63	6	57	5	59	5
清和小	84	7	87	7	93	7	97	7
蘇陽小	76	7	79	7	85	8	74	8
蘇陽南小	75	8	74	8	71	7	68	7
計	590	47	599	48	602	45	611	46
矢部中	183	8	191	8	186	7	178	7
清和中	48	3	41	3	33	3	34	3
蘇陽中	92	5	81	6	80	5	78	5
計	323	16	313	17	299	15	290	15
合計	913	63	912	65	901	60	901	61

(平成26年10月調べ)

③ 職員の配置状況

小・中学校別職員数は、第4表のとおりである。

第4表 小・中学校別職員数

区分	県費職員											町費職員					
	校長	教頭	教諭		事務		養護		栄養教諭	講師他	小計	調理師	嘱託職員				小計
			教諭	臨採	事務	臨採	教諭	臨採					調理	事務他	教諭補助	心の相談員	
小学校	7	7	(2) 54	4	5	2	(1) 6	2	1	6	(3) 94	10	9	1	11	0	31
中学校	3	3	(2) 32	6	2	1	(2) 3	2	1	1	(4) 54	5	6	1	5	3	20
計	10	10	(4) 86	10	7	3	(3) 9	4	2	7	(7) 148	15	15	2	16	3	51

(平成26年12月31日現在)

注) (): 休職等(育児休業等)による職員数再掲

講師他：社会人・非常勤講師、スクールカウンセラー等

④ 備品の管理状況

電子黒板について、年次計画を立てながら各学校に整備されており、その有効な活用は、児童・生徒の勉強意欲を引き出すものがあり、学力の向上にもつながっている。しかし、電子黒板を動かすエンジン（パソコン）の整備が追い付いておらず、専用のパソコンの導入が待たれている。また、電子黒板をより有効に活用するためにも、先生たちの機械に対する理解と操作方法の研修が急がれる。

（４）生涯学習課（体育施設、町立図書館）

① 体育施設

今回現地監査を行った施設毎の利用件数・利用人数の状況は、第５表のとおりである。

第５表 施設毎利用件数・利用人数の状況

施設名 年度		中央体育館		浜町体育館		中央グラウンド		蘇陽林業者等 健康増進施設	
		件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数
H24	年間計	830	63,605	406	16,648	496	27,259	336	6,739
	月平均	69.2	5,300.4	33.8	1,387.3	41.3	2,271.6	28.0	561.6
H25	年間計	931	73,468	450	16,437	615	56,141	263	5,441
	月平均	77.6	6,122.3	37.5	1,369.8	51.3	4,678.4	21.9	453.4
H26	4～12月計	785	48,913	266	8,401	407	29,379	222	4,973
	月平均	87.2	5,434.8	29.6	933.4	45.2	3,264.3	24.7	552.6

（平成 26 年 12 月 31 日現在）

ア 中央体育館

体育館地下室は、五老ヶ滝川の氾濫等による浸水で、使用不可の個所が見られた。また、ステージ控え室は、雨漏りにより、使用禁止個所が見られた。随時、応急処置は行われているが、根本的な解消には至っていない。このようなことから応急手当ではなく、早急に体育館の移設を検討されたい。

イ 浜町体育館

湿気が多く換気が不十分なため、天井の一部に不安定な部分が見られた。

ウ 中央グラウンド

身障者用トイレのドアが、上部のレールだけでぶら下がり、不安定

な状態である。また、バックネットが老朽化しており、破損箇所も多く見られた。現場の状況に合わせ、補修又は解体等の措置を早急に講じられたい。

今回、現地監査を行った施設を含め、現在 29 の町営体育館が管理されている。今後は、全体育館の使用状況を把握しながら、使用不可能な体育館については解体等の手続をお願いする。

② 町立図書館（本館、分館共通）

町立図書館及び移動図書館車の利用状況は、それぞれ第 6 表、第 7 表のとおりである。このうち、平成 26 年 12 月末現在の図書貸出の実人数は、矢部地区 654 人、清和地区 133 人、蘇陽地区 381 人、合計 1,168 人である。蔵書数は、前回の定期監査時（平成 25 年 3 月末現在）より約 6,200 冊増え、町民一人当たり蔵書数は、5.5 冊となっている。

費用対効果の面からも図書館の利活用について町民に対しアピールすべきである。

第 6 表 町立図書館本館・分館の利用状況

	H26.12 末 現在蔵書数	利用者数		利用冊数		館外貸出者数		
		H25	H26	H25	H26	H25	H26	
							延人数	実人数
本館	59,709	10,328	8,600	26,867	25,673	5,116	4,696	654
清和分館	12,656	3,032	2,139	5,465	4,647	1,151	947	133
蘇陽分館	18,918	3,297	2,949	7,896	8,050	1,785	1,773	381
合計	91,283	16,657	13,688	40,228	38,370	8,052	7,416	1,168
一人当たり蔵書数	5.5							

（各年度 12 月末現在）

第 7 表 移動図書館車の利用状況

	利用者数		利用冊数		館外貸出者数		備考
	H25	H26	H25	H26	H25	H26	
矢部地区	596	632	1,913	1,768	374	300	3 回/月運行
清和地区	391	413	1,768	1,896	268	235	2 回/月運行
蘇陽地区	529	635	2,139	2,578	345	391	3 回/月運行
合計	1,516	1,680	5,820	6,242	987	926	

（各年度 12 月末現在）

町立図書館では、毎月1回、各小中学校に職員が出向き、学校図書の整備に力を入れている。

図書館でのイベント開催業務を、図書館ボランティア「ピエロの会」及びトムソーヤくらぶに委託されている。委託期間は平成26年4月18日から平成27年3月31日までとなっているが、事業実績がないまま、平成26年5月中に100%の委託料が支払われている。契約書に概算払いについては規定されていないので、全額支払いが妥当か疑問である。概算払いが必要であるならば、これを考慮した契約内容にすべきではないか。

本館ホールの利用状況は、第8表のとおりである。

第8表 町立図書館本館ホールの利用状況

	平成24年度		平成25年度		平成26年4～12月	
	利用件数	利用人数	利用件数	利用人数	利用件数	利用人数
合計	118	2,393	105	2,148	96	2,686
月平均	9.8	199.4	8.8	179.0	10.7	298.4

本館ホールは、映画の鑑賞会や学習会、講演会、コンサートと幅広く活用されており、利用件数、利用人数ともに増加している。音響効果も良く、映写装置やピアノ等の設備も整えられたホールなので、今後も継続して町民の利用を促進されたい。

第3 むすび

保育園の統廃合が喫緊の課題となる中、保育料未収金の収納率向上を目指して努力はなされているものの、未だ大変厳しい状況にある。また、他の課においても未収金の問題は切実であり、もはやその解決に向けた取組みは避けられない。徴収等に関する専門家を招き税等徴収に関する研修会や会議を開く中で、職員それぞれが認識を共有し、収納率向上のための技術を体得し、実践すべきである。

小・中学校では、学力・体力の向上に力を入れられ、特に学力面では電子黒板の導入により一定の成果は得られつつある。しかしながら、都市との情報格差を解消するまでには至っていない。本町の情報通信基盤としては、平成27年度から光回線方式での整備が予定されている。高速情報通信環境の整備に伴い、デジタル化された教育ツールや学習支援ツールを活用した授業は、児童・生徒の勉強に対する興味、意欲をもたらし更なる学力の向上につながると思われる。一日も早い高速情報基盤整備の実現に大いに期待するところである。同時に、こうした情報基盤を活用した様々な行政サービスも望まれる。

体育施設の管理については、管理人により適切な管理が行われているものの、施設の状況は厳しいものがある。特に中央体育館については雨漏り、浸水等により一部には「使用不可」の張り紙もあり、町民の方が安心して使用できる状況ではない。さらに、中央体育館は、観光施設の中心地にあるため、各種行事の開催と観光シーズンが重なるときの駐車場の不足は慢性的な課題である。以前から体育館移設の構想はあるものの、具体的な場所選定の段階から遅々として進んでいない。

今回、この３点を「むすび」として記載したが、関連するのはチームワークである。自治体の業務は全てが福祉に寄与するものであり、町民生活の安心と安全を担保するものである。その期待に応えるためにも、単独の係、単独の課ではなく、課を超えた論議が必要になる。情報を共有し、知恵を出し合い、助け合うことが町民からの信頼を得るものであると確信するものである。

プロジェクトチームを作りながら、町民ニーズに応えられる、スピード感ある今後の行政運営に期待したい。

別表1

保育園毎予算の執行状況(その1)

(単位:円、%)

保育園名	区分	報酬	賃金	旅費	需用費	園毎計
浜町	予算額	3,133,000	1,292,000	129,000	4,804,000	9,358,000
	執行済額	2,109,783	916,079	107,700	2,696,447	5,830,009
	執行率(%)	67.3	70.9	83.5	56.1	62.3
浜町 第二	予算額	3,200,000	1,629,000	130,000	4,645,000	9,604,000
	執行済額	2,104,479	1,205,266	114,470	2,922,314	6,346,529
	執行率(%)	65.8	74.0	88.1	62.9	66.1
金内	予算額	4,145,000	1,677,000	150,000	4,668,000	10,640,000
	執行済額	2,816,789	1,242,262	132,240	2,751,340	6,942,631
	執行率(%)	68.0	74.1	88.2	58.9	65.3
白糸	予算額	2,706,000	659,000	115,000	3,140,000	6,620,000
	執行済額	1,804,195	457,844	86,800	1,761,939	4,110,778
	執行率(%)	66.7	69.5	75.5	56.1	62.1
矢部 同和	予算額	5,055,000	3,862,000	181,000	6,305,000	15,403,000
	執行済額	3,278,845	3,493,889	127,500	4,003,216	10,903,450
	執行率(%)	64.9	90.5	70.4	63.5	70.8
大川	予算額	9,046,000	1,090,000	76,000	6,910,000	17,122,000
	執行済額	6,772,976	1,021,562	51,700	4,719,578	12,565,816
	執行率(%)	74.9	93.7	68.0	68.3	73.4
馬見原	予算額	8,496,000	1,526,000	106,000	6,015,000	16,143,000
	執行済額	6,351,740	1,521,642	73,600	4,293,251	12,240,233
	執行率(%)	74.8	99.7	69.4	71.4	75.8
二瀬本	予算額	8,346,000	715,000	106,000	6,306,000	15,473,000
	執行済額	6,135,015	0	67,000	3,729,716	9,931,731
	執行率(%)	73.5	0.0	63.2	59.1	64.2
菅尾	予算額	5,449,000	1,605,000	84,000	3,183,000	10,321,000
	執行済額	3,962,456	567,142	47,300	2,282,256	6,859,154
	執行率(%)	72.7	35.3	56.3	71.7	66.5
合計	予算額	49,576,000	14,055,000	1,077,000	45,976,000	110,684,000
	執行済額	35,336,278	10,425,686	808,310	29,160,057	75,730,331
	執行率(%)	71.3	74.2	75.1	63.4	68.4

(平成26年12月31日現在)

別表2

保育園毎予算の執行状況(その2)

(単位:円、%)

保育園名	区分	役務費	委託料	使用料及び賃借料	備品購入費	負担金補助金及び交付金	合計
予算額(一括計上)		1,514,000	1,852,000	1,102,000	2,386,000	18,000	6,872,000
浜町	執行済額	109,589	127,744	93,130	88,120	0	418,583
	予算に占める割合	7.2	6.9	8.5	3.7	0.0	6.1
浜町第二	執行済額	104,245	62,433	108,615	0	0	275,293
	予算に占める割合	6.9	3.4	9.9	0.0	0.0	4.0
金内	執行済額	106,597	121,694	100,151	0	0	328,442
	予算に占める割合	7.0	6.6	9.1	0.0	0.0	4.8
白糸	執行済額	75,434	61,564	83,780	42,984	0	263,762
	予算に占める割合	5.0	3.3	7.6	1.8	0.0	3.8
矢部同和	執行済額	81,888	109,728	115,272	113,604	0	420,492
	予算に占める割合	5.4	5.9	10.5	4.8	0.0	6.1
大川	執行済額	86,089	58,121	28,488	37,476	0	210,174
	予算に占める割合	5.7	3.1	2.6	1.6	0.0	3.1
馬見原	執行済額	104,152	102,962	50,192	0	0	257,306
	予算に占める割合	6.9	5.6	4.6	0.0	0.0	3.7
二瀬本	執行済額	80,703	59,725	21,280	1,366,200	0	1,527,908
	予算に占める割合	5.3	3.2	1.9	57.3	0.0	22.2
菅尾	執行済額	92,170	44,998	56,108	432,000	0	625,276
	予算に占める割合	6.1	2.4	5.1	18.1	0.0	9.1
合計	執行済額	840,867	748,969	657,016	2,080,384	0	4,327,236
	執行率	55.5	40.4	59.6	87.2	0.0	63.0

(平成26年12月31日現在)

保育園関連予算総額	執行済額総計	執行率
117,556,000	80,057,567	68.1

※職員給与費等は除く

別表3

小・中学校毎予算の執行状況

(単位:円、%)

学校名		報償費	需用費	役務費	委託料	備品購入費	学校計
矢部小	予算現額	111,000	6,415,000	466,000	381,000	959,200	8,332,200
	負担行為済額	28,380	4,695,363	309,723	136,610	636,118	5,806,194
	執行率	25.5	73.1	66.4	35.8	66.3	69.6
御岳小	予算現額	26,000	3,126,000	297,000	74,000	706,800	4,229,800
	負担行為済額	5,720	2,315,811	167,344	0	665,206	3,154,081
	執行率	22.0	74.0	56.3	0.0	94.1	74.5
潤徳小	予算現額	28,000	3,350,000	298,000	96,000	757,800	4,529,800
	負担行為済額	8,950	2,185,665	210,140	0	739,966	3,144,721
	執行率	31.9	65.2	70.5	0.0	97.6	69.4
中島小	予算現額	33,000	3,766,000	410,000	109,000	770,000	5,088,000
	負担行為済額	8,640	2,338,121	176,422	0	766,516	3,289,699
	執行率	26.1	62.0	43.0	0.0	99.5	64.6
清和小	予算現額	46,000	3,715,000	246,000	152,000	758,200	4,917,200
	負担行為済額	13,000	2,685,439	136,341	18,480	675,119	3,528,379
	執行率	28.2	72.2	55.4	12.1	89.0	71.7
蘇陽小	予算現額	44,000	3,985,000	389,000	125,000	780,000	5,323,000
	負担行為済額	11,640	2,794,041	216,385	16,720	746,422	3,785,208
	執行率	26.4	70.1	55.6	13.3	95.6	71.1
蘇陽南小	予算現額	38,000	5,010,000	496,000	133,000	602,000	6,279,000
	負担行為済額	11,050	3,853,890	347,245	32,650	586,263	4,831,098
	執行率	29.0	76.9	70.0	24.5	97.3	76.9
小計	予算現額	326,000	29,367,000	2,602,000	1,070,000	5,334,000	38,699,000
	負担行為済額	87,380	20,868,330	1,563,600	204,460	4,815,610	27,539,380
	執行率	26.8	71.0	60.0	19.1	90.2	71.1
矢部中	予算現額	152,000	8,714,000	663,000	596,000	1,469,000	11,594,000
	負担行為済額	80,729	6,505,154	378,408	436,920	1,325,832	8,727,043
	執行率	53.1	74.6	57.0	73.3	90.2	75.2
清和中	予算現額	57,000	4,059,000	535,000	183,000	990,000	5,824,000
	負担行為済額	24,180	2,395,352	252,696	110,790	707,343	3,490,361
	執行率	42.4	59.0	47.2	60.5	71.4	59.9
蘇陽中	予算現額	90,000	5,358,000	486,000	388,000	683,000	7,005,000
	負担行為済額	44,298	4,620,810	335,002	194,080	486,566	5,680,756
	執行率	49.2	86.2	68.9	50.0	71.2	81.0
小計	予算現額	299,000	18,131,000	1,684,000	1,167,000	3,142,000	24,423,000
	負担行為済額	149,207	13,521,316	966,106	741,790	2,519,741	17,898,160
	執行率	49.9	74.5	57.3	63.5	80.1	73.2
合計	予算現額	625,000	47,498,000	4,286,000	2,237,000	8,476,000	63,122,000
	負担行為済額	236,587	34,389,646	2,529,706	946,250	7,335,351	45,437,540
	執行率	37.8	72.4	59.0	42.2	86.5	71.9

(平成26年12月31日現在)